

目と脳機能との密接な関係 ビジョンケアについて学びました。

青森地域
リーダー会



眼球だけを動かして親指を交互に見るトレーニング。他にも、お手玉やコップを使い、見る能力について学びました。

8月19日(金)コープあおもり本部集会室で、ビジョンケアトレーニングのプレ企画を実施しました。日本では「視力」が重要視されますが、ビジョンケアでは「眼球運動」や「認知力」も含め見る能力を鍛えます。見る能力を鍛える事は運動機能や脳の活性化が期待されるそうです。欧米では専門家もおり盛んに取り組まれています。

青森地域では、9月27日から3か月連続でビジョンケアトレーニングを実施します(10月24日、11月24日を予定)。はばたき10月号配布時点で、1回目は終了していますが、いつの時点からでも参加できる企画です。青森地域で宅配をご利用中の方は、宅配納品書に企画案内が掲載予定されますのでご確認ください。

トピックス

トピックスでは、この間の行われた取り組みの一部を掲載しています。組合員活動についての最新情報や取り組みはホームページもご覧ください。



コープ商品離乳食(きらきらステップ、きらきらキッズ)見学会を開催しました。

弘前地域
子育て委員会



見学会では、包装された状態では実際わからない、きらきらステップ、きらきらキッズを直接見る事ができました。

7月10日(日)和徳店組合員集会室にて「COOP 商品離乳食(きらきらステップ・きらきらキッズ)見学会」を開催しました。

4家族(大人7名、子ども5名)の参加者へ資料をもとに商品コンセプトの説明、アレンジメニューの紹介、展示商品15品(包装+中身)、持ち帰り試食品(3品)の説明をしました。

妊娠中のママ、離乳食が始まった月齢の子も来ていただきました。

参加者からは、「いろいろ見る事ができて良かったです」、「何か月頃〜使えと書いてあるのも注文する目安になってとても良いです」などの声をいただきました。



色んな種類があります

コープのエシカルは、地域や環境、社会や人々に配慮してモノやサービスを買うことを「エシカルなお買い物」と表現し、積極的に応援する取り組みです。コープのエシカルでは、推薦資源と環境に配慮し適切に管理された漁業で取られた水産物であること認証する「海のエコラベル」や管理された認証林や責任を持って調達された原材料で作られた製品を認証する「FSC認証」などがあります。これらの認証を受けたコープ商品には、前述のマークなどと一緒に「コープサステナブル」マークがついています。

コープのエシカル

「7品目を使わない」シリーズ



7品目を使わないシリーズは、特定表示原材料として表示が定められている「たまご」、「乳成分」、「小麦粉」、「そば」、「ピーナッツ」、「えび」、「かに」の7品目を使わずに開発したシリーズです。

特定原材料7品目を使用していない商品でも、同じ工場ではない商品にこれらの食品を使用していると、飛散などにより混入してしまう恐れがあるため、特定原材料7品目不使用の商品だけを製造する専用工場、区分けされた専用ラインで製造しています。食物アレルギーの原因となる物質の持ち込みや混入がない製造ラインで製造されています。また、大人も子どもも満足できるように家族で一緒に物が食

こころな話し コープ商品のマークについて②



▲コープ商品には、このマークがついています。

べられる。調理の手間をなるべく省いて作れるといったことを大事にしています。

ヘルシーコープ



組合員の食のあり方や健康課題に寄り添い、食卓から健康をサポートする取り組みです。直接商品には記載されないマークです。商品に記載されるマークとしては「手軽にとれる」、「おいしく減らす」の二種類があります。欲しい栄養素を手軽にプラスできる「手軽にとれる」、「塩分や糖質を減らしても「おいしさ」は減らさない「おいしく減らす」の2つがあります。

前回と今回で掲載したマークをコープ商品の袋を見ながら探して見ても楽しいと思います。